

令和3年度会長挨拶

令和3年度 刈谷商工会議所女性会 会長を務めさせていただきます。

このコロナ禍の中において、令和2年度は神谷会長のもとに5名の新入会員を迎えることができました。会員皆様の素晴らしいパワーとご縁を感じます。

私は、笑顔の素敵な先輩にご縁をいただき入会し、合同講演会、例会など、刈谷商工会議所女性会ならではの事業に参加させて頂きました。このご縁を次へと繋げて参りたいと思います。

本年度は、商工会議所女性会の活動指針にあります「連帯とは、女性経営者の友情と信頼の輪を内外に広げることです」。

この「連帯」をテーマに掲げ、先輩方が築き上げてきた行事を継承し新しいメンバーとともに各委員会のチームとしての連帯を大切に進めて行きたいと思います。

皆様のご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



令和3年度
会長 早川 富美子

◆3月例会

令和3年3月30日(火)講師に公益社団法人あすて 理事長・豊田彬子氏をお迎えして、「ボランティアについて」と題して、3月例会が行われました。

あ・す・て とは、あ・・・相手をおもいやり す・・・すすんで自ら て・・・手と手をむすんで を理念として、ボランティア活動をされているグループ。

ひとりではできないけれど、大勢でやれば大きな力になる。ボランティアは目的ではなく、方法（ツール）である。エネルギーの源は・・・感動！

そして、してあげたのではなく、させていただくものであり自分が感謝することである。

できる時にできる事で、身の丈で楽しく活動する事。あまり無理をせず、長く続けることが大切。

私たち女性会の社会貢献活動の参考にしたいと思いました。

コロナ禍の中、何度も延期になり、やっと実現した貴重な例会でした。

社会奉仕・広報委員会 伊藤幸代

◆定期総会

4月21日に令和2年度の定期総会が無事に執り行われました。

令和2年度は新型コロナウイルスの影響で4回しか例会を行うことが出来ませんでした。コロナにも負けず元気な姿で会員の皆様にお会いできた事が一番良かった総会でありました。その際に会長の「寂しかった」というお言葉が心に響きました。

まだまだ、コロナが終息するには難しい時期かと思いますが、少しでも例会が出来たという事が良かったかなと思います。令和2年度は新型コロナウイルスと闘いながら大変な1年だったことと思います。会長の神谷さん、総務委員長、委員の皆様、1年間本当にありがとうございました。

社会奉仕・広報委員 水越禮子

【あなたも女性会に入りませんか？】

刈谷商工会議所女性会は、現在事業経営に携わっている女性、そして将来経営に参加しようと考えている女性の集まりです。

会員相互の親睦を図りながら、女性ならではの感性を活かし、見聞を広め、実行力を身につけるために、研究会や講演会などを企画し、楽しく活動しています。

刈谷商工会議所会員事業所に在る女性ならば、どなたでも入会できます。尚会費は1ヶ月2,000円です。詳しくお話を聞かれない方は、刈谷商工会議所内女性会事務局（TEL21-0370）までお問い合わせ下さい。

【令和3年度 理事】

会 長	早川富美子	早川建設(株)
副 会 長	赤松祥子	(株)アクセス
理 事	佐野由子	(有)サンコー
//	野村裕子	(株)サンリツ
//	杉本八重子	(有)フォトスタジオオヒフミ
総務委員長	岡本美保子	アガタふとん店
企画交流委員長	猪口法子	(有)高見印刷
社会奉仕広報委員長	水越禮子	(株)ポリコート・ジャパン
監 事	神谷泰代	(有)アンジュ
//	長坂由美	(株)ナガサカ

◆7月例会 ハーバリウム オートディスペンサーの制作

今回は、6月例会が緊急事態宣言のため7月に延期になり、待ち望んでいた参加者の皆様で賑わいました。

そして、密にならないよう工夫をしながら、今のご時世に必要な不可欠となった「アルコール消毒液のディスペンサー」を、ドライフラワーなどを用いて作るハーバリウムで装飾を施す…という、ワクワクするような物を制作しました。

vivace_flowersの小林裕子先生にご指導いただき、各自選んだテーマの色に沿った素材を前に「素敵！でもどうやって配置しよう?!」とドキドキの声が漏れ…。

でも、そこは様々な個性の集まりの女性会！皆さん思い思いに色とりどりのハーバリウムを作っていました。デザインに悩んだら他の方の作品を見て参考にされている姿も見受けられ、楽しくて素敵な時間が流れていました。

最後に、みなさんの作品を並べてみたらとても綺麗で感動の声が上がっていました。

ご指導いただいた小林先生、安心して参加できるようにご尽力頂いた企画・交流委員会の皆様に感謝します。また、こういった例会が楽しくできる日が来ますように。

社会奉仕・広報委員 田川ひとみ



◆10月例会

細見純子講師による「引き出す力～自分を拓き、人々を活かす 一人一人がますます自らの個性を發揮し、生きてゆく時代に」をテーマに話されました。

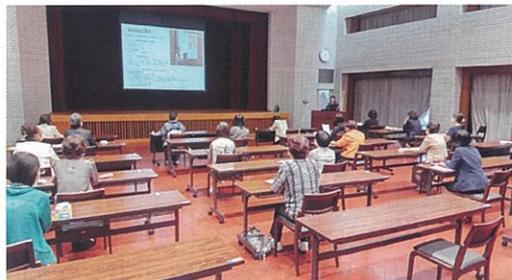
始めに会長の早川富美子氏の“拓き”のコメントからスタートし、講師である細見様の素晴らしさをたたえ！！

刈谷は全国から見て働きやすいめぐまれた環境にあるから、トヨタ流の5W1H (When・Where・Who・What・Why・How) から (コミュニケーション) 右肩上がりの時代からのマネジメントからの成熟時代におけるマネジメント、正に現代これらは多彩な資格がぶら下がり、フルに活躍されている多方面にも挑戦している方だと実感されました。これからの刈谷女性会の皆様も参考にされる方があったのではないのでしょうか？

皆様も少しでも追いかけてついていける方は、追いかける事で未来を切り拓き、これからの生きてゆく時代に正に今日の講演会はステキな贈り物になる事でしょう。

ミッション、ビジョンをもち、これからの多様な変化に満ちた社会に生きていく為、本日の時間を無駄にせず志を持ち、使命感を持ち、“心”で生きていきましょう。人生100年時代を自分流で切り開いて生く事、女性としてまい進しましょう。

社会奉仕・広報委員 田中繁子



◆臨時総会

令和3年11月11日(木)刈谷商工会議所大ホールにて臨時総会を開催しました。会員33名(委任状14名総勢47名)の出席で行われました。

早川富美子会長挨拶は、コロナ禍で今年度に計画していた10月例会「福島全国大会」がオンラインで開催に変更された為に会長、副会長の2名で視聴され、女性起業家の活躍の話に感動。

早川会長が今年度のテーマ「連帯」で、会員相互の親睦をほかり、楽しく学ぶ会合でありたいと願っていましたが、昨年同様刈谷産業まつり・バザーも中止となったりしたので、それを補うために各委員会で親睦会をして今後の女性会活動への励みにして欲しいと述べられました。議題の役員改選は満場一致、拍手で全ての議案が成立、新役員紹介もスムーズに行われ、来期も楽しみです。とても和やかな楽しい臨時総会でした。

早くコロナの影響が終息し、いろいろな行事ができることを願っております。

社会奉仕・広報委員 鵜飼倫子

